令和７年度教員採用試験【小論文】

名前：

|  |
| --- |
| 「困り感」や「生きにくさ」を感じる子どもが増えていると言われています。特別支援教育が進められる中で、個に応じた支援のノウハウが蓄積され、教職員の間にも理解が広がってきている反面、そうした子どもに対して発達障がい等の「ラベル」を貼ることで、他の子どもと分けて指導しようとする「問題対応型」の考え方も広がっているようです。このような状況を踏まえ、どのような実践をどのように進めていきますか。あなたの考えを以下の余白に1頁以内（2,000字以内）でまとめてください。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（注）字数・行数等の様式は変更しないでください。 |